

事業概要書

ちくごがわ 小石原川 河川事業
 こいしわらがわ
 あさくらし たちあらいまち
 朝倉市、大刀洗町

1. 事業概要

1) 流域の概要

小石原川は、古処・馬見連山東端(朝倉郡東峰村)を源流とし、古処・馬見連山の南側を西流しながら、左右支川を合わせた後、流れを南に変え、朝倉市街部の西側を貫流して筑後川へ合流する流域面積85.9km²、流路延長19.6kmの一級河川である。

2) 事業の必要性

近年、小石原川では、平成24年(床下25戸)や平成30年(床下6戸)など、頻繁に家屋の浸水被害が発生している。これらの被害を軽減するため、河川改修を行い、治水安全度の向上に努める必要がある。

3) 事業により期待される効果

平成24年7月と同規模の雨が降った場合の洪水を安全に流下させる。

2. 河川の現況

治水安全度:1/1.0程度(HWL評価)

公共施設 : 馬田小学校、ピーポート甘木(総合市民センター)、朝倉市中央公民館、国道322号

災害履歴 : 平成24年7月、平成30年7月

3. 計画内容

整備延長 : L=4,800m(栄田橋~牛木橋上流)

計画規模 : 1/10(HWL評価)

計画流量 : 360m³/s(栄田橋地点)

整備内容 : 築堤、橋梁改築、河道掘削 等

事業費 : 約39.5億円

整備期間 : 令和元年度~令和15年度(2033年度)

費用便益比(B/C):8.16

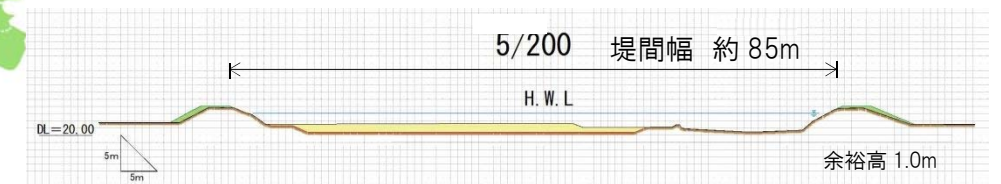
4. その他特記事項

陳情書・要望書:朝倉市からの新規要望(H30)

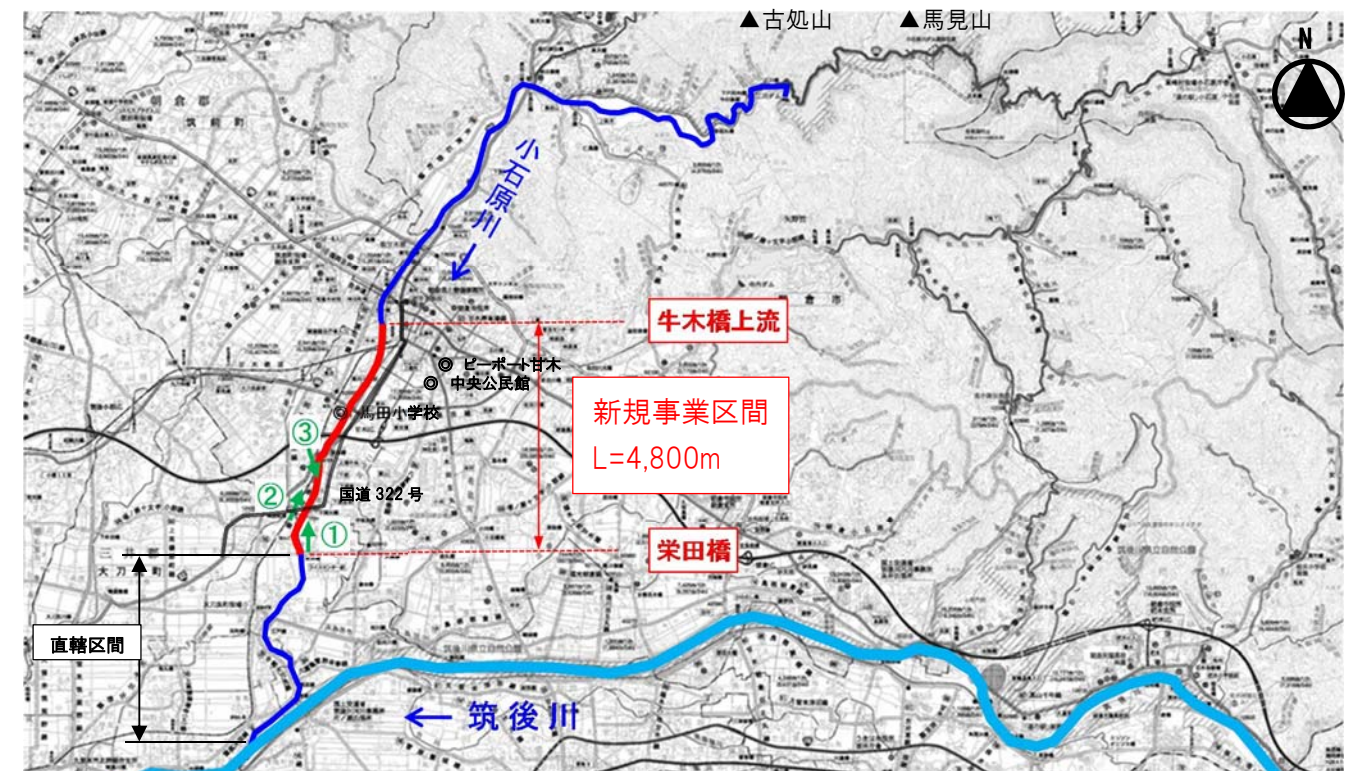
【位置図】



【計画標準横断面図】



【事業概要図】



【現況写真】

